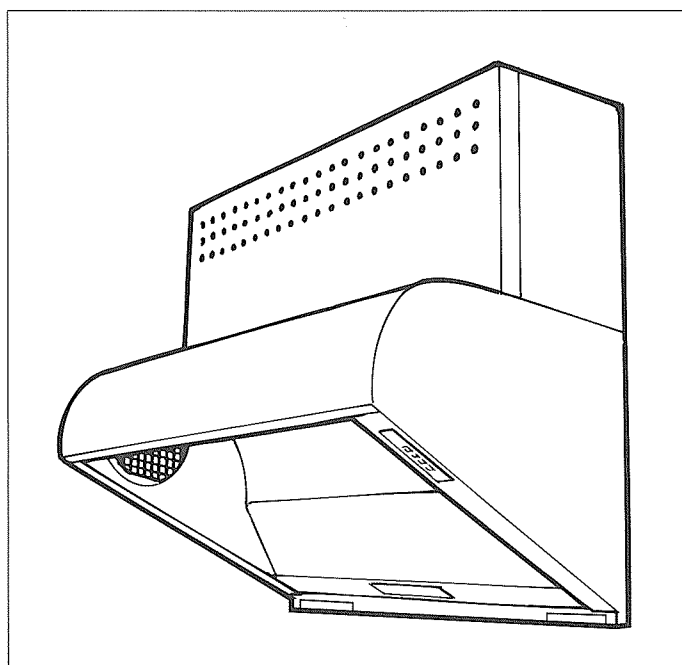


ヤマハレンジフード CYD/CYNシリーズ

取扱説明書



このたびは、ヤマハレンジフード「CYD/CYNシリーズ」をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

- ご使用前に、この説明書をよくお読みください。
また、この商品を正しくお使いいただくために、この説明書は常にお読みいただけるように、身近に保管してください。
- 保証書はシステムキッチン本体のものと兼用です。
レンジフード専用の保証書はございません。
- ご使用いただいているお客様が変わられる場合は、取扱説明書を確実にお渡しください。
- この商品は、家庭での使用を基準にしたものです。業務用でのご使用は避けてください。

も く じ

	ページ
1. 安全のために必ずお守りください	1~5
2. 各部のなまえ	5
3. ご使用方法	6
4. 点検・お手入れ方法	7~9
5. 故障かなと思ったら	10
6. 保証とアフターサービス	10
7. 廃棄処分される場合のお願い	裏表紙

安全のために必ずお守りください

警告表示と注意表示について

この取扱説明書記載の警告事項 **警告**、**注意** の区別について



取扱いを誤った場合、人が死亡、または重傷を負う可能性がある危険な状態が想定される内容を示します。



取扱いを誤った場合、人が障害を負う可能性、または物的損害のみの発生が想定される内容を示します。

その他お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区別し説明しています。


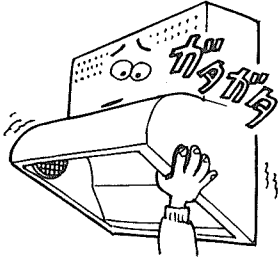
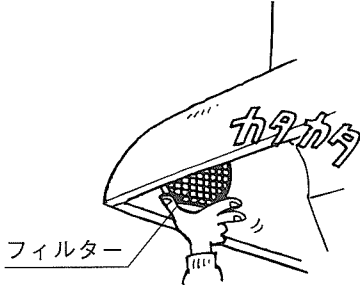
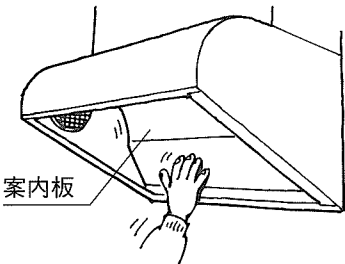


❗ 記号は強制（必ず実行してほしい）したり指示する内容を告げるものです。図の中や近くに具体的な行為が描かれています。

※いずれの場合も重要な内容を記載していますので、必ずお守りください。

ご使用の前に点検をしてください

●お客様チェック欄は内容確認用としてご利用ください。（例 ）

お客様 チェック欄	 警告 （万一の場合を考えて点検をお願いします）
<input type="checkbox"/>	<p>レンジフードは確実に固定されていますか。</p> <p>しっかり固定されていないと、レンジフードが落下してケガをする恐れがあります。ガタツキ等がありましたら、ただちにお求めの販売店へご連絡ください。</p> 
<input type="checkbox"/>	<p>フィルターは確実に固定されていますか。</p> <p>しっかり固定されていないと、フィルターがはずれケガをする恐れがあります。</p> <p>※固定方法は7ページを参照してください。</p> 
<input type="checkbox"/>	<p>案内板は確実に固定されていますか。</p> <p>しっかり固定されていないと、案内板がはずれ、ケガをする場合があります。</p> <p>※固定方法は7ページを参照してください。</p> 

ご使用時は必ずお守りください

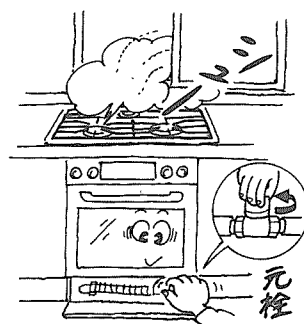
お客様
チェック欄

警告

ガス漏れはしていませんか。

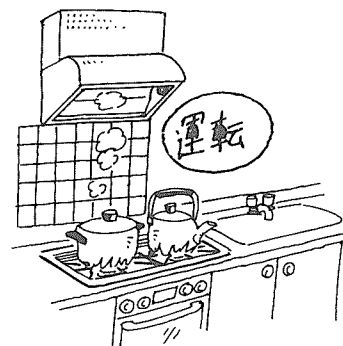
ガス漏れに気付いた時は、すぐに元栓を締め窓や戸を全部開け、最寄りのガス会社に連絡してください。

※ガス漏れしている時に、レンジフードのスイッチの「入・切」は行わないでください。爆発の危険があります。



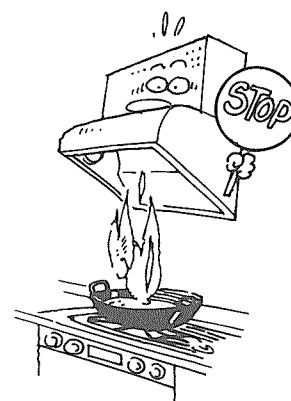
コンロ・オーブン等ガス機器使用時は必ずレンジフードを運転してください。

酸欠や一酸化炭素中毒になる恐れがあります。



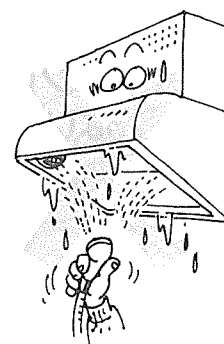
調理中、油に火がついたときは運転を止めてください。

火の勢いが強くなる恐れがあります。



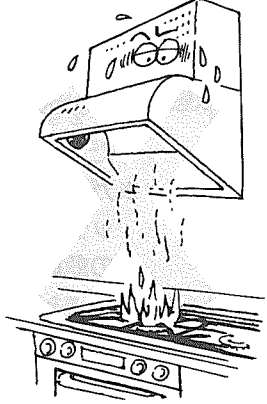
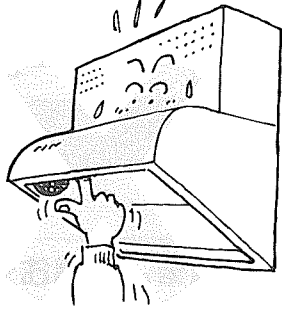
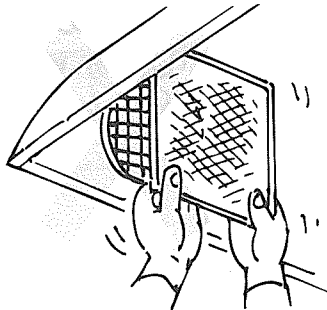
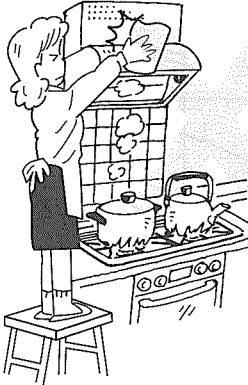
レンジフードには水や洗剤をかけないでください。

感電の恐れや機器の破損および火災の危険性があります。


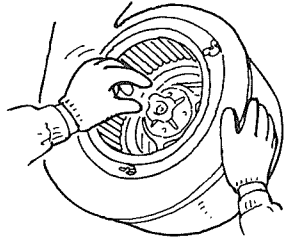
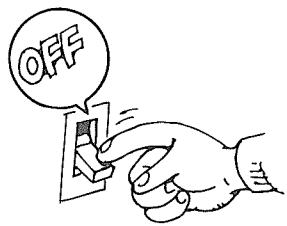
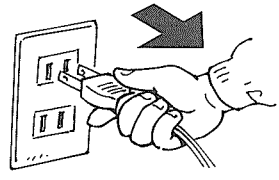
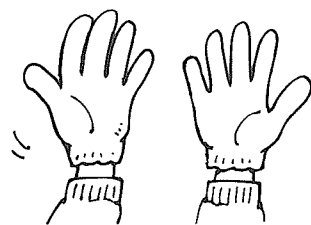
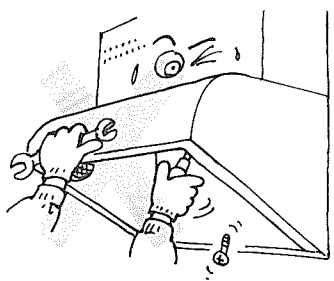


安全のために必ずお守りください

ご使用時は必ずお守りください


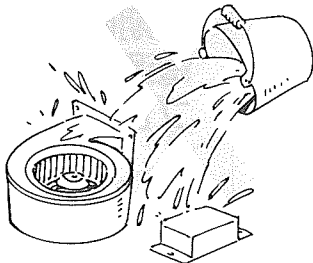
お客様 チェック欄	⚠ 注意	
<input type="checkbox"/>	<p>コンロの空炊きは行わないでください。</p> <p>レンジフード内の温度が高くなり、故障の原因となります。</p>	
<input type="checkbox"/>	<p>運転中、指や物を絶対に入れないでください。</p> <p>けがや故障の原因となります。</p>	
<input type="checkbox"/>	<p>不織布などの金属製以外のフィルターを使用しないでください。</p> <p>換気性能の低下や、引火し燃える恐れがあります。</p>	
<input type="checkbox"/>	<p>コンロで加熱中は絶対にお手入れをしないでください。</p> <p>火傷の原因になります。</p>	

点検・お手入れ時は必ずお守りください

お客様 チェック欄	⚠ 注意	
<input type="checkbox"/>	<p>レンジフードを掃除する時は、必ず電源プラグを抜くか、ブレーカーを切ってください。</p> <p>掃除中にファンが回ると、ケガや感電をする恐れがあります。</p>	 
<input type="checkbox"/>	<p>長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜くか、ブレーカーを切ってください。</p>	
<input type="checkbox"/>	<p>電源プラグを抜くときは、必ず先端のプラグを持って引き抜いてください。</p> <p>コードに傷がつき、火災や感電の原因になります。</p>	
<input type="checkbox"/>	<p>お手入れの際は、厚手の手袋をしてください。</p> <p>端面や角でけがをする事があります。</p>	
<input type="checkbox"/>	<p>サービスマン以外のかたは、絶対に分解したり修理・改造はしないでください。</p> <p>発火・感電したり、異常動作してけがをすることがあります</p>	

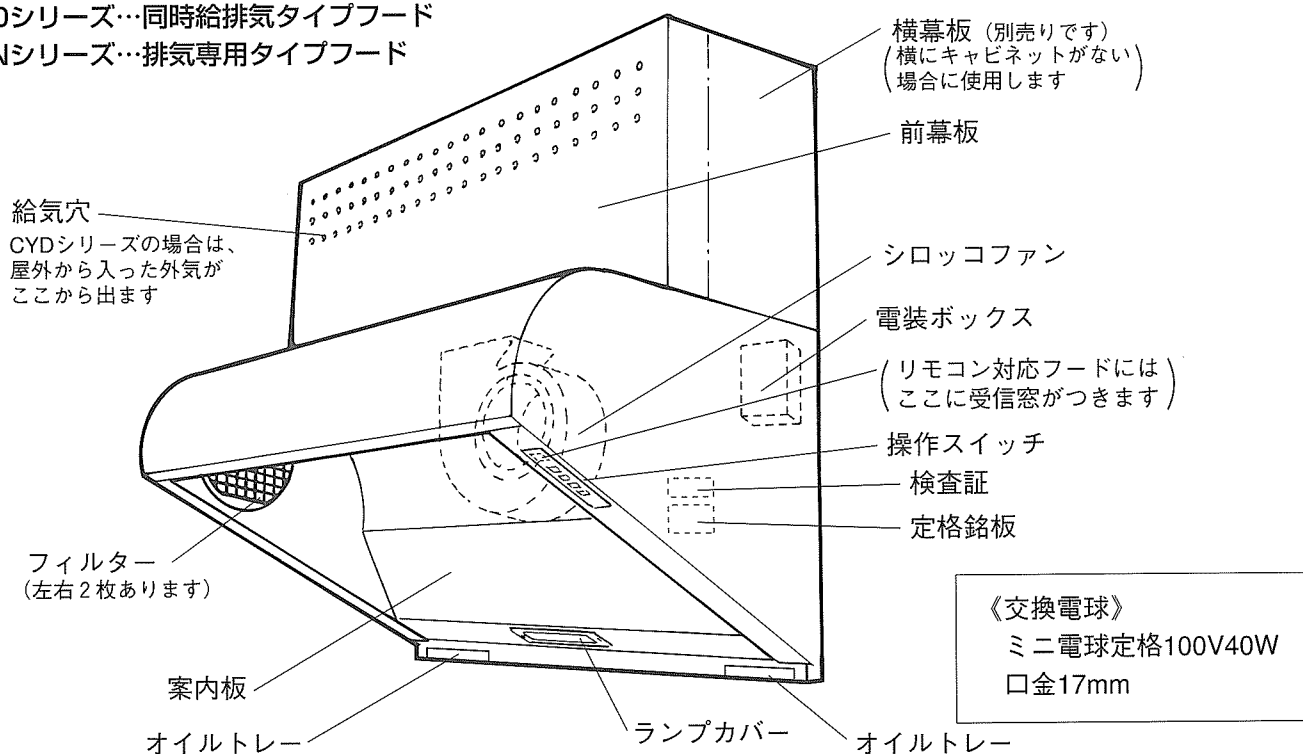
安全のために必ずお守りください

点検・お手入れ時は必ずお守りください

お客様 チェック欄	⚠ 注意
<input type="checkbox"/>	<p>洗剤、薬品類は、それぞれの使用上の注意事項に従いご使用ください。</p> <p>使い方を誤ると、人体に悪影響を及ぼしたり、レンジフードが傷み、故障の原因になります。</p> 
<input type="checkbox"/>	<p>モーター・電装ボックス等には絶対に水や洗剤・薬品をかけないでください。</p> <p>発火・感電したり、異常動作してけがをすることがあります</p> 

各部のなまえ

CYDシリーズ…同時給排気タイプフード
 CYNシリーズ…排気専用タイプフード



ご使用方法

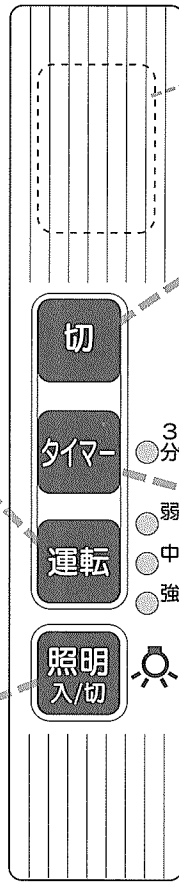
□スイッチ操作のしかた

運転 風量スイッチ

- 押すと運転を開始します。
- スイッチを押すたびに 弱→中→強→弱 の順で切り替わります。
- 運転表示ランプが点灯します。
弱…煙の少ないとき。
長時間しずかに運転したいとき。
中…煙の少ないとき。
強…煙の多いとき。
早く換気したいとき。

照明 入/切スイッチ

- 押すと照明が点灯します。
- スイッチを押すごとに入/切を繰り返します。



リモコン対応フードには、破線部に受信窓がつきます。

運転 切スイッチ

- 押すと運転を停止します。
- ご注意** 照明は消えません。

タイマー表示ランプ

タイマー 入/切スイッチ

- 使用中の風量で約3分間運転が継続し、自動で停止します。運転表示部のタイマー表示ランプが点灯します。
- ご注意** 照明は消えません。

運転表示ランプ

■切り忘れ防止タイマー機能

このレンジフードには切り忘れ防止のため、タイマー運転しないときでも最後に操作したときから約5時間運転し続けると、自動的に運転停止、および消灯します。再び運転するときは、運転スイッチを押してください。

□ランプ交換のしかた

ご使用中にランプが切れたときは、市販のミニ電球を購入し、交換してください。

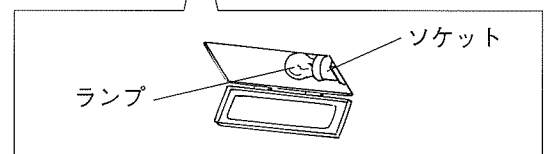
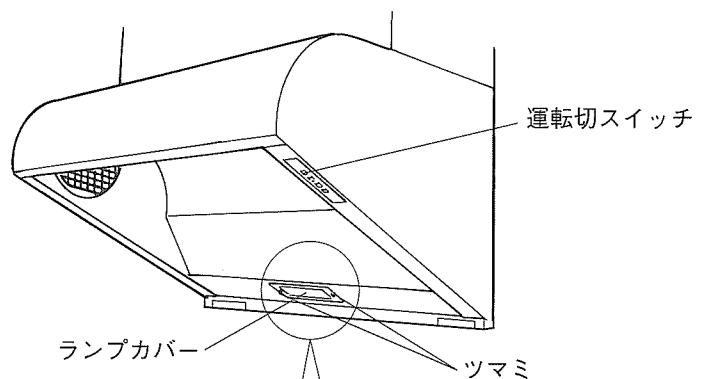
●ランプの交換方法

- ①ランプカバーのつまみを2ヵ所外します。
- ②切れたランプを取り外し、ランプカバー内のソケットに新しいランプを確実にネジ込みます。

※ランプの交換は運転「切」スイッチを押して運転停止の状態にし、照明スイッチを押して照明を切ってから行ってください。

《交換電球》

ミニ電球定格100V40W口金17mm



注意

※濡れた手で交換しないでください。
感電の恐れがあります。

点検・お手入れ方法

お手入れにあたってのお願い

□このレンジフードは、フィルターから内部に入った油はオイルトレイにたまる構造となっています。オイルトレイとフィルターを定期的にお手入れして頂ければ、案内板を外しての内部のお手入れは不要です。

□有機溶剤は使用しないでください。
また酸・アルカリ性の洗剤や塩素系漂白剤は原液のまま使用しないでください。

レンジフードが変色・変質します。

- ・有機溶剤
シンナー、ガソリン、アルコール、アセトンなど
- ・酸、アルカリ性の洗剤
トイレ・タイル用洗剤、サビ・カビ取り剤など



□タワシや磨き粉はキズをつけますので使用しないでください。

※お手入れは中性洗剤を使用し、柔らかい布で拭いてください。
酸、アルカリ性の洗剤や塩素系漂白剤は必ず十分にうすめて使用してください。汚れが落ちましたら、必ず完全に乾燥させてください。



⚠ 注意

- 点検・お手入れ後は、ファン・案内板・フィルター等が確実に取付けられていることを確認してください。取付けが不十分ですと、部品が外れて危険です。
- 清掃中、オイルトレイに触れて落下させないように注意してください。

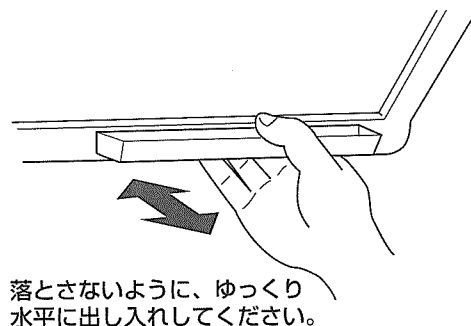
□オイルトレイのお手入れ

月1回程度、オイルトレイの油量を確認してください。オイルトレイの凸部まで油が埋まり始めたら油を捨て洗浄してください。

お願い

オイルトレイをはずしている間は本体から油が落ちる恐れがあります。
オイルトレイ取り付け部の下で、落下する油を受けるようにしてください。

- ①オイルトレイをゆっくり、水平に引き出してください。
- ②油を廃棄した後、付着している油は柔らかい布やスポンジで拭いてください。
汚れが取れない場合は、薄めた中性洗剤で洗ってください。
- ③オイルトレイを本体に戻してください。



□ フィルターのお手入れ

フィルターに油が付きはじめたら、掃除してください。
月2回程度の掃除が清潔を保ちます。



注意

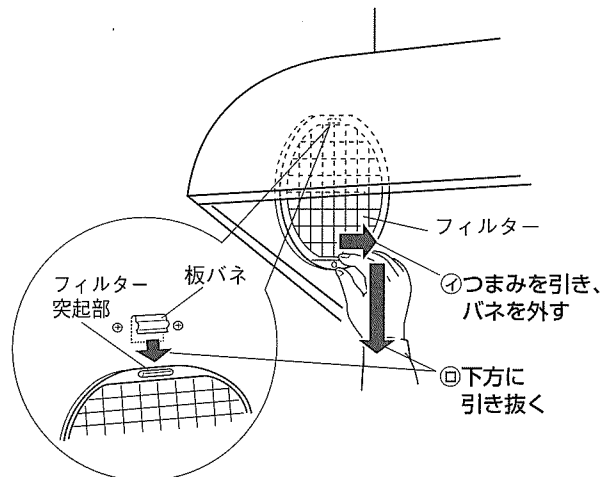
フィルターを取り外したり、取り付けする時は、コンロを止め、必ず運転を停止してください。コンロがついていたりファンが回っていると危険です。

① レンジフード内側左右のフィルターを外します。

- ① フィルター下部のつまみを持って引っ張り、バネを外します。
- ② フードの板バネに挟んで固定されているフィルターの突起部を、下方に引き抜いて外します。

お願い

フィルターを無理に開いて取外さないでください。
板バネが変形します。



② シンクやボールに市販の“中性洗剤”を薄めたぬるま湯(40℃程度)を用意します。

ボールはフィルターが平らに置けるサイズにしてください。

③ フィルターをその水槽に30分浸します。

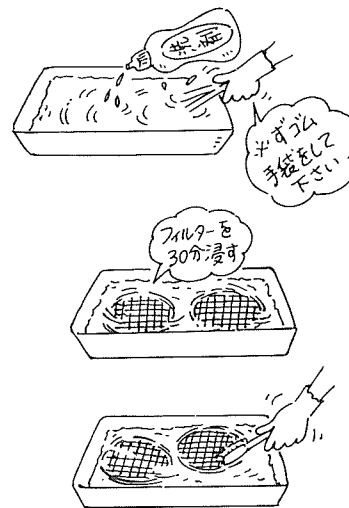
15分したら、反転します。

④ フィルターを水槽の中に浸したまま、平らな状態で歯ブラシ等を使ってこすってください。

平らでない場合、フィルターが変形する恐れがあります。また硬いタワシ等でこすると、キズがつきますので使用しないでください。

⑤ スポンジを使用して、水洗いしてください。

もし汚れ落ちが不十分な場合は、もう一度最初からやり直してください。



注意

必ずゴム手袋をして、フィルターの端部・突部で手を切らないようにご注意ください。

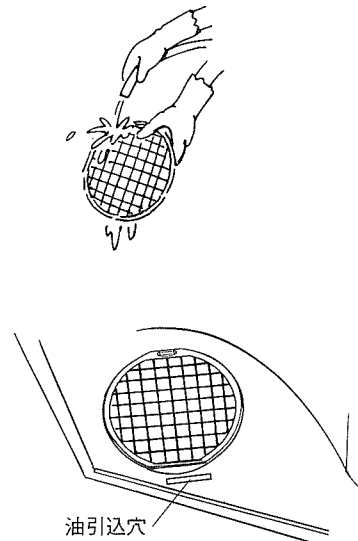
⑥ 完全に乾燥させてください。

⑦ フィルターを元の位置に取付けてください。

フィルターは、フードの板バネにカチッと音がするまで、差し込んでください。フィルター下部はめこみ後、フィルター上部が左右に1～2mmカタカタ動くのが、正常な取付状態です。

⑧ フィルターの下のお引込穴を清掃してください。

お引込穴はフィルターから流れる油を内部に引込みます。つまっていたら、つまようじ等の細い棒で油汚れを取ってください。



点検・お手入れ方法

□レンジフード内部の点検のしかた

このレンジフードは、案内板を外しての内部のお手入れは不要です。
異常が生じた場合に、点検する時のしかたを示します。

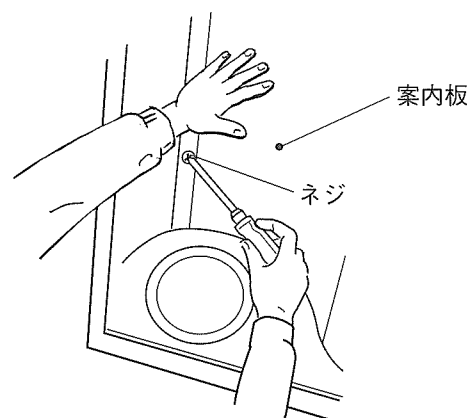
⚠ 注意

内部の点検を行なうときは、必ずスイッチを切ってください。ファンが回っていると危険です。
取外し、取付けの際は、フィルター・案内板が落下しないよう手順に従い確実に行ってください。
落下してケガをする恐れがあります。
取付けは各部品にガタツキがないよう確実に取付けてください。

①「フィルターのお手入れ」に従い、フィルターを外します。

②案内板を外します。

- ・内側上部のネジ3本をゆるめて案内板をゆっくり手でささえながら外します。案内板が落下しないよう十分ご注意ください。
- ・内部に部品のゆるみ、汚れ等があるか確認をしてください。汚れ等が付着していれば、次項「ファンや本体内側の点検」に従いお手入れをしてください。



③案内板、フィルターを取付けます。

外した時の逆の手順で、案内板、フィルターを取付けてください。
フィルターはフードの板バネにカチッと音がするまで差し込んでください。

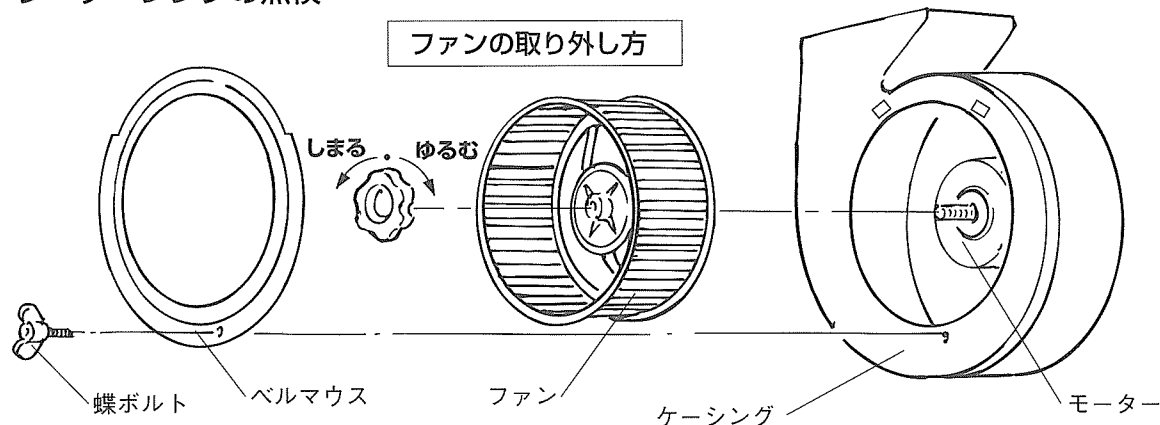
□ファンや本体内側の点検

「レンジフード内部の点検のしかた」に従い、フィルター・案内板を外します。

⚠ 注意

ファンが回転中には、絶対に内部に顔や手を入れないでください。

●ファン・ケーシングの点検



●汚れのひどい時は下記要領で掃除してください。

- ①蝶ボルトをゆるめてベルマウスを取り外した後、ファンを外します。
 - ②市販の中性洗剤を入れたぬるま湯（40℃程度）にファンを20～30分浸します。
 - ③スポンジやタオルでこすって汚れを落としてください。
 - ④ケーシングの内部もスポンジやタオルでこすって汚れを落としてください。
- ※ファンはあまり力強くこすらないでください。変形しますと、運転中異音が出ることがあります。

お願い

モーターに直接、洗剤・水をかけないでください。故障の原因となります。

故障かなと思ったら

商品に異常が生じた時は、次の点をお調べになってから、お買い求めの販売店またはお近くのお客様ご相談窓口へご相談ください。故障・破損・変形のままで使用しないでください。

症状	原因	対処方法
レンジフードがガタついている。	固定するネジがゆるんでいる。	ただちに販売店へご連絡ください。
運転しない。	ヒューズ、ブレーカーが切れている。	ブレーカーを入れてください。ブレーカーを入れても運転しない場合は、販売店へご連絡ください。
	電源プラグが抜けている。	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
振動・騒音が大きくなった。	フィルターが目づまりしている。	フィルターを清掃してください。
	フィルター・案内板固定用つまみがゆるんでいる。	フィルター・案内板をしっかり締め付けてください。
煙やにおいを排出しなくなった。	外からの給気が不足している。	窓・ガラリを開け、十分な給気を行なってください。

保証とアフターサービス

保証

万一不具合がございました際には、無料修理規定に従ってご購入日よりシステムキッチンの保証書記載の期間、無料修理させていただきます。

保証の概要についてはシステムキッチンの取扱説明書をご覧ください。

補修用性能部品の最低保有期間

当社は、本レンジフードの補修用性能部品を、製造打ち切り後6年間保有しております。

販売店からの注文により、供給致します。

(注) 性能部品とは、製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理の際の連絡先

この取扱説明書をよくお読みのうえ、再度点検していただき、異常のある時は販売店または最寄りの弊社営業所（お客様ご相談窓口）までお申し出ください。

■お買い求めの販売店名と連絡方法は、裏表紙便利メモに記入しておくとう便利です。

■弊社営業所（お客様ご相談窓口）は、キッチン本体の取扱説明書の裏表紙の一覧表をご覧ください。

連絡内容

■ご住所 ■ご氏名 ■電話番号 ■商品名 ■ご購入日

■故障内容（どこの、なにが、どの様になった）

廃棄処分される場合のお願い

廃棄処分される場合は、許可を受けている処分業者に処理を依頼してください。

修理サービスはお買い求めの販売店にご依頼ください。

便利メモ ●おぼえのため、記入されると便利です。

ご購入店名	☎ ()	ご購入年月日	年 月 日
最寄りのご相談窓口	☎ ()	品 番	

発売元 **YAMAHA** ヤマハリビングテック株式会社
〒432-8001 静岡県浜松市西山町1370 ☎053(485)1202

●製品についてのご質問、ご相談、あるいはアフターサービスについてのお問い合わせは下記のお客様センターへお寄せください。

北日本お客様センター 〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡4-6-1 (東武仙台第一ビル1F) ☎022(296)6011
東日本お客様センター 〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-3-1 (新宿アイランドウイング7F) ☎03(5323)6166
中部お客様センター 〒464-0807 名古屋市千種区東山通5-65 (東山ビル1F) ☎052(782)6196
西日本お客様センター 〒541-0053 大阪市中央区本町4-4-24 (住友生命本町第2ビル3F) ☎06(6241)7590
九州お客様センター 〒812-8508 福岡市博多区博多駅前2-11-4 (ヤマハビル2F) ☎092(414)8628
本 社 ☎053(485)1202

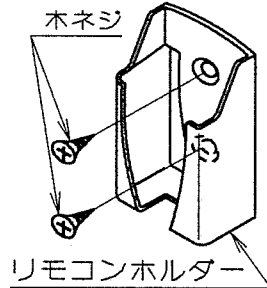
製造元 **富士工業株式会社**
〒229-0006 相模原市淵野辺2-1-9 ☎042(768)3754 (営業部)

リモコンスイッチ取扱説明書

1. リモコンホルダーの取付方法

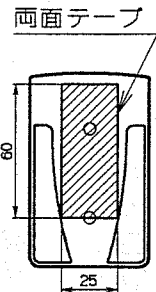
■ 取付方法 1

リモコンホルダーの取付位置を決めて、壁などに付属の木ネジ2本でしっかりと固定して下さい。



■ 取付方法 2

リモコンホルダーの取付面をよく拭き、付属の両面テープをリモコンホルダー裏面に貼り付け、取付面に十分圧着させて固定して下さい。

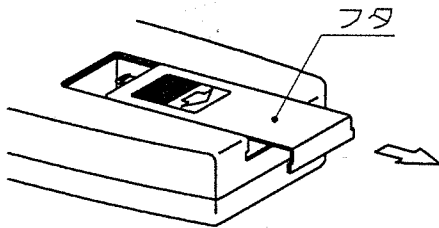


【リモコンホルダー裏面】

2. ご使用前の準備

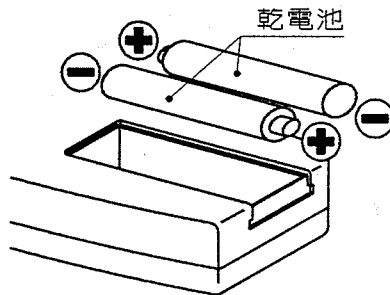
乾電池の入れかた

①フタをはずす



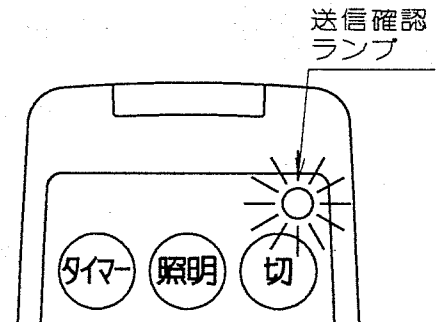
矢印の方向にスライドさせて、はずす。

②乾電池を入れる



乾電池の極性に注意して乾電池を入れフタをする。

③送信確認



スイッチ部を押して送信確認ランプがつくか確認する。

3. ご利用のしかた

タイマー 入/切 スイッチ

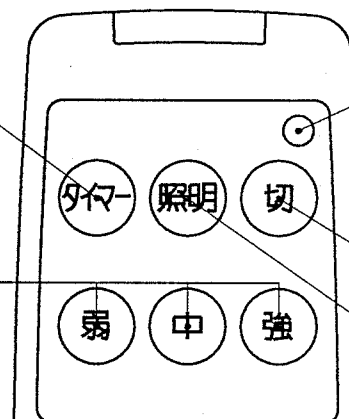
- 押す前の風量で約3分間のオフタイマーがはたらきます。
- 運転表示部のタイマー表示ランプが点灯します。

ご注意：照明は消えません。

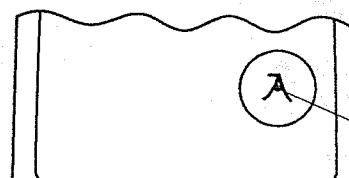
運転・風量スイッチ

- (弱) 煙の少ないとき。長時間、静かに運転したいとき。
- (中) 煙の少ないとき。
- (強) 煙の多いとき。早く換気したいとき。

運転表示部の運転表示ランプが点灯します。



RMC-01の場合



RMC-03の場合

送信確認ランプ

- 各スイッチを押すごとにランプが点灯します。ランプが点灯しなくなったときは新しい乾電池と交換して下さい。

運転 切 スイッチ

- 押すと運転が停止します。
- ご注意：照明は消えません。

照明 入/切 スイッチ

- 押すと照明が点灯します。
- スイッチを押すたびごとに入/切を繰り返します。

運転 入 スイッチ

- 押すと運転をします。
- 運転表示部の運転表示ランプが点灯します。

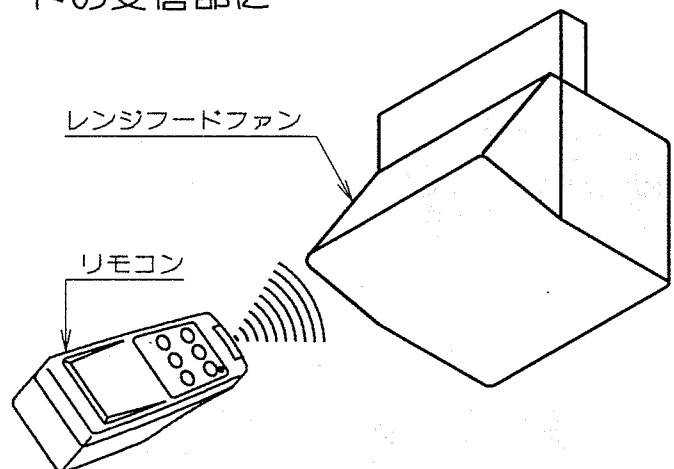
裏面もお読みください

4. 使用上のご注意

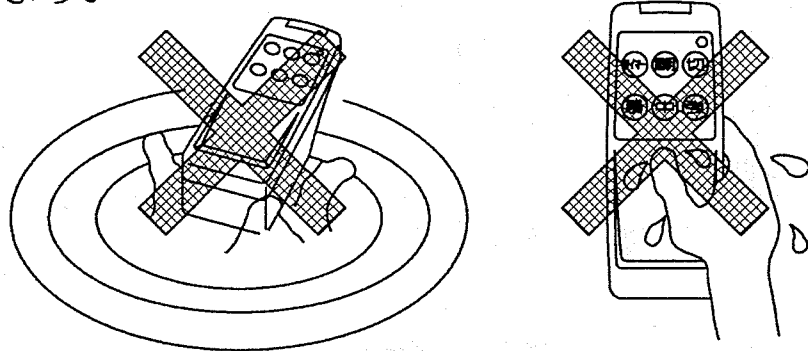
- 本商品にはホルダーが同梱されていますが、ご使用の際にはリモコンを手に持ち、フードの受信部に向けて操作してください。

注意

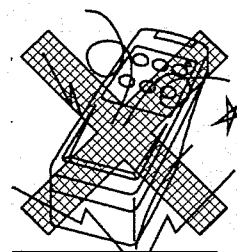
レンジフードファンによってリモコン受信部の位置が異なります。リモコン受信部の位置はレンジフードファンの取扱説明書でご確認ください。



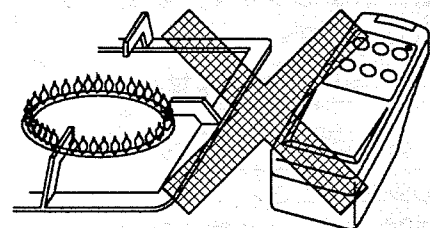
- 水の中に落としたり、濡れた手で操作しないでください。
※故障の原因になります。



- 落としたり、投げたりしないでください。
※故障の原因になります。



- 直射日光の当たる場所、調理機器など高温になる場所の近くには置かないでください。
※故障の原因になります。



- リモコンスイッチの送信確認ランプが点灯しなくなったり、信号が届かなくなったときは新しい乾電池と交換してください。
- 交換する乾電池は必ず2個とも新しい同じ種類のものをお使いください。(単4乾電池を使用します。)
- 乾電池の液漏れによる故障をさけるため、長時間使用しない場合は乾電池を取り出してください。
- 分解はしないでください。
- 送、受信部が汚れていると受信しにくくなりますので早めに汚れを拭きとってください。

「取扱説明書」補足説明書

付属の「取扱説明書」の内容に対して、以下の項目が異なります。

「取扱説明書」を併せてこの補足説明書をお読みください。

1)前幕板のデザイン

取扱説明書に記載されている前幕板のイラストにて、商品によっては前幕板のデザインが異なります。

2)フィルターのお手入れ方法

ご注意

P7「点検・お手入れ方法」**お手入れにあたってのお願い**にて以下の項目も含みます。

フィルターに油が付きはじめたら、掃除してください。

フィルターが目詰まりしたり、油が貯まると油が垂れることがあります。

月2回程度の掃除が清潔を保ちます。

3)CYDシリーズの動作について

CYDシリーズ同時給排タイプフードの場合

同時給排フードは、フードの換気口にある「電動開閉式シャッター」が開いてからファンが回る構造となっています。

運転スイッチを押してから3～4秒してからファンが回りますが、故障ではありません。

4)リモコン対応フードの操作について

リモコン対応フードの場合

リモコン対応フードの場合、フードがリモコン受信確認をしてからファンが回る構造となっています。従って、リモコンで**運転**スイッチを押してから3～4秒後にファンが回りだしますが故障ではありません。

※フードの操作スイッチから**運転**を押しても、3～4秒後にファンが回りだします。

この「取扱説明書」補足説明書は、取扱説明書と併せて大切に保管してください。